

「さとまち」に育まれて、地域と共に成長する学園。

開校1周年を迎えた施設一体型小中一貫校 「南松尾はつが野学園」学園長インタビュー

和泉市初の施設一体型小中一貫校として期待と話題を集める「義務教育学校 南松尾はつが野学園」も、この春で開校1周年。メグリエシティの子どもたちが通う公立校として、まちの保護者の方々の関心は高いといえます。この1年を振り返りながら、学園での生活や学習について、中塚寿次学園長を訪ね、様々なお話をうかがいました。



■ 学年を越えて交流する子どもたち

本年度は児童生徒が約50人増えて全校で230人になり、1年生は2クラスになりました。後期(中学)課程は各クラス十~二十数人で、生徒たちはゆったり落ち着いて過ごしています。学園では9年間一貫教育の特色を活かし、1年から9年まで様々なたて割り活動などを行いますので普段から一緒に遊ぶことも多くあります。また、当学園の校区は広いので、遠い地域の子どもたち対象の通学バスがありますが、バスの中でも学年を越えた交流が生まれています。3月にはじめての卒業生を出しましたが、普段から学園で小さい子と接していると「おにいちゃん、おねえちゃん」と慕ってくるのでやさしい気持ちになれると言っていました。

※2018年4月現在

■ 4・3・2制でつなぐ小・中の学習

小学・中学課程を前期・後期と呼び、後期課程のはじめには「立志式」という中学の入学式にあたる行事を行います。教科書は和泉市の通常のものと同じですが、6・3制の良さは残しつつ4・3・2制をとり入れ、1年から4年まではファーストステージ、5年から7年まではセカンドステージ、8年・9年はファイナルステージとし、中1ギャップといわれる中学校に入った時の段差を減らすようにしています。

5・6年から一部教科では後期課程の教員が教科担任として授業にあたり、テストも問題・解答用紙が別になった中学形式で学期末の力だめしテストを行っています。外国語では今年度より新学習指導要領を先取りして、5・6年生では週2時間の授業をし、3・4年生についても週1時間の外国語活動をはじめました。英語のネイティブであるALT(外国語指導助手)による活動も3年から9年まで週1時間行っています。音楽は3年生から、体育は5年生から後期課程教員の専門性を活かした指導を行っています。





■ 9学年と一緒に学び生活する場

当学園では児童生徒の異学年交流が盛んですが、教員も1年から9年までの全教職員が一つの教職員集団になっており、職員会議も全体で行っています。子どもたちの発達段階は違っても全体で一つの学校として取り組むことが大事です。授業時間も前期課程は45分、後期課程は50分と差がありますが、授業開始はチャイムを鳴らして一斉にはじめ、終了のチャイムはありません。前期課程は15分休憩、後期課程は10分休憩とし休み時間で調整しています。授業開始5分前にはクラシック音楽を流して次の準備を促すので、授業はスムーズにはじまります。また、前期課程の教員と後期課程の教員がチームとなって2人制で授業をするTT(チームティーチング)は、小・中学校が離れていると時間などにロスもあり難しいですが、当学園は一つの学校ですので、授業での協力もコミュニケーションもスムーズです。

■ 11万アクセス超の学園ブログ

和泉市の観光ホームページがリニューアルされ、SATOMACHI IZUMI(さとまち和泉)となりました。豊かな自然を残しながら都会的なまちということで、「トリヴェール和泉はつが野」は、まさに「さとまち」にぴったりあてはまる場所だと思います。和泉中央は大型商業施設のある都会ですが、学園周辺は自然が豊かで、春にはウグイスやキジの鳴き声がよく聞こえます。学園のグラウンドや校門前の公園には野ウサギもやってきます。1年生から6年生は、「春みつけ」「秋みつけ」の活動として南どりの松尾寺公園に出かけスケッチ等を行いますし、7年生も一緒に自然観察をすることもあります。こうした学園活動を保護者のみなさんをはじめ、より広く多くの方に知ってもらうことが大切と考え、「みなはつダイアリー」と題した学園ブログを発信しています。統括教頭を中心に1日複数の記事をアップし、この1年あまりで11万アクセスを達成しました。



■ 地域と共に成長する学園

当学園の普通教室は1フロア3教室の3階建てが3つあり、1学年3クラス、9学年で27クラスを収容できます。近くの「はつがの国際こども園」や近隣の幼稚園・保育園には、校区内の園児がたくさんおり、来年以降も児童生徒数が増えていくことでしょう。現在の1年生は3分の2近くがメグリエシティなど「はつが野」の子どもたちです。

メグリエシティの住民の方々には、朝の通学時の見守りで協力して頂いております。地域の皆さんと、学園が共に子どもたちのために様々な行事や活動をやっていたらと考えています。

学園ブログもぜひご覧ください。

みなはつダイアリー

検索